

関東における基本方針に定める 移動等円滑化の整備目標達成状況

※ 数字データは、すべて令和4年度末現在
※ 表内の色づけは、赤塗りはバリアフリー化率が全国平均と比べて同一
もしくは高い場合、青塗りは同全国平均と比べて低い場合

基本方針に定める移動等円滑化の3次目標の概要(2025年度末)

- バリアフリー法に基づく基本方針に定められた2020年度までの整備目標の達成状況は下記のとおり。
- 2021年度からは2025年度までの3次目標を設定し、引き続き移動等円滑化を推進。

		2020年度末の 目標達成状況	2020年度までの2次目標(令和2年度末)	2025年度までの3次目標 (2次目標からの変更部分を赤字で記載)	
鉄軌道	鉄軌道駅	93%※1※2	○3,000人/日以上の鉄軌道駅を原則100%	○3,000人以上/日以上及び基本構想の生活関連施設に位置付けられた2,000人/日以上の鉄軌道駅を原則100%【指標を追加】	
	ホームドア・可動式ホーム柵	2,192番線(334番線) (旧基準:943駅)	※交通政策基本計画において2020年度までに約800駅の整備を行う	○3,000番線(800番線) ○カック内は、10万人以上/日の駅の番線数(内数表記)	
	鉄軌道車両	49%	約70%	○約70%※3 ※車両のバリアフリー基準改正を踏まえて設定	
バス	バスターミナル	91%※1※2	○3,000人以上を原則100%	○3,000人/日以上及び基本構想の生活関連施設に位置付けられた2,000人/日以上のバスターミナルを原則100%【指標を追加】	
	乗合バス車両	ノンステップバス	64%	約70%(対象から適用除外認定車両(高速バス等)を除外)	○約80%※3
		リフト付きバス等	6%	約25%(リフト付バス又はスロープ付きバス。適用除外認定車両(高速バス等)を対象)	○約25%※3(リフト付バス又はスロープ付きバス。適用除外認定車両(高速バス等)を対象)【指標を追加】
	貸切バス車両	1,066台	約2,100台	○同左※3	
船舶	旅客船ターミナル	100%※1※2	○3,000人/日以上の旅客船ターミナルを原則100%	○2,000人/日以上以上の旅客船ターミナルを原則100%【指標を追加】	
	旅客船(旅客不定期航路事業の用に供する船舶を含む。)	53%	○約50%	○約60%※3	
航空	航空旅客ターミナル	95%※1※2	○3,000人/日以上の航空旅客ターミナルを原則100%	○2,000人/日以上以上の航空旅客ターミナルを原則100%【指標を追加】	
	航空機	99%	原則100%	○同左※3	
タクシー	福祉タクシー車両	41,464台	約44,000台	○約90,000台※3【指標を追加】	
道路	重点整備地区内の主要な生活関連経路を構成する道路	67% (旧基準:91%)	原則100%	○約70% ※対象が約1,700km→約4,450kmとなったことを踏まえて設定	
都市公園	園路及び広場	64%	約60%	○規模の大きい概ね2ヘクタール以上の都市公園について約70%	
	駐車場	55%	約60%	○規模の大きい概ね2ヘクタール以上の都市公園について約60%	
	便所	62%	約45%	○規模の大きい概ね2ヘクタール以上の都市公園について約70%	
路外駐車場	特定路外駐車場	71%	約70%	○約75%	
建築物	2,000㎡以上の特別特定建築物のストック	62%	約60%	○約67%	
信号機等	主要な生活関連経路を構成する道路に設置されている信号機等	98%	原則100%	原則100%【指標を追加】	

※1 旅客施設は段差解消済みの施設の比率。

※2 新型コロナウイルス感染症の影響で旅客需要の減少が継続。

※3 車両等におけるバリアフリー化の内容として、段差の解消、運航情報提供設備(車両等の運行(運航を含む。に関する情報を文字等により表示するための設備及び音声により提供するための設備。福祉タクシーにあつては、音声による情報提供設備及び文字による意思疎通を図るための設備)の設置等が含まれる旨を明記。

- 平均利用者数が3,000人/日以上及び基本構想の生活関連施設に位置付けられた2,000人/日以上3,000人/日未満の鉄軌道駅のバリアフリー化について、令和7年度までに原則として全てについて、移動等円滑化を実施することとしている。
- 令和4年度末時点の**段差の解消及び障害者用トイレの設置駅数の整備状況は95%を超えている。**

整備目標 2025年度末までに100%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	関東合計	全国合計
鉄軌道駅数	36	27	18	174	213	712	327	10	1,517	3,460
(うちトイレ設置駅数)	36	27	18	168	204	688	312	9	1,462	3,249
段差の解消(駅数)	27	26	14	160	201	688	319	9	1,444	3,237
割合	75.0%	96.3%	77.8%	92.0%	94.4%	96.6%	97.6%	90.0%	95.2%	93.6%
視覚障害者 誘導用ブロック(駅数)	26	12	14	80	93	323	139	6	693	1,499
割合	72.2%	44.4%	77.8%	46.0%	43.7%	45.4%	42.5%	60.0%	45.7%	43.3%
案内設備	18	21	9	151	157	662	296	6	1,320	2,662
割合	50.0%	77.8%	50.0%	86.8%	73.7%	93.0%	90.5%	60.0%	87.0%	76.9%
障害者用トイレの設置(駅数)	31	27	16	166	194	673	287	9	1,403	2,996
割合	86.1%	100.0%	88.9%	98.8%	95.1%	97.8%	92.0%	100.0%	96.0%	92.2%

バリアフリー状況：バスターミナル

- 平均利用者数が3,000人/日以上及び基本構想の生活関連施設に位置付けられた2,000人/日以上3,000人/日未満のバスターミナルのバリアフリー化について、令和7年度までに原則として全てについて、移動等円滑化を実施することとしている。
- 令和4年度末時点の段差の解消及び案内設備は100%を達成している。

整備目標 2025年度末までに100%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	関東合計	全国合計
バスターミナル数	0	0	0	0	0	2	4	0	6	44
(うちトイレ設置ターミナル数)	0	0	0	0	0	1	1	0	2	35
段差の解消(施設数)	-	-	-	-	-	2	4	-	6	41
割合	-	-	-	-	-	100.0%	100.0%	-	100.0%	93.2%
視覚障害者 誘導用ブロック(施設数)	-	-	-	-	-	2	3	-	5	38
割合	-	-	-	-	-	100.0%	75.0%	-	83.3%	86.4%
案内設備	-	-	-	-	-	2	4	-	6	34
割合	-	-	-	-	-	100.0%	100.0%	-	100.0%	77.3%
障害者用トイレの設置 (施設数)	-	-	-	-	-	1	0	-	1	25
割合	-	-	-	-	-	100.0%	0.0%	-	50.0%	71.4%

※自動車ターミナル法に基づくバスターミナル：乗合バスの旅客の乗降のため、乗合バス車両を同時に2両以上停留させることを目的とした施設で、道路の路面や駅前広場など一般交通の用に供する場所以外の場所に同停留施設を持つものをいう。

- 平均利用者数が2,000人/日以上の航空旅客ターミナルにおけるバリアフリー化について、令和7年度までに原則として全てについて、移動等円滑化を実施することとしている。
- 令和4年度末時点の航空旅客ターミナルは、100%実施済み。

整備目標 2025年度末までに100%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	関東合計	全国合計
航空旅客ターミナル数	-	-	-	-	3	3	-	-	6	42
(うちトイレ設置施設数)	-	-	-	-	3	3	-	-	6	42
段差の解消(施設数)	-	-	-	-	3	3	-	-	6	39
割合	-	-	-	-	100.0%	100.0%	-	-	100.0%	92.9%
視覚障害者 誘導用ブロック(施設数)	-	-	-	-	3	3	-	-	6	41
割合	-	-	-	-	100.0%	100.0%	-	-	100.0%	97.6%
案内設備	-	-	-	-	3	3	-	-	6	39
割合	-	-	-	-	100.0%	100.0%	-	-	100.0%	92.9%
障害者用トイレの設置 (施設数)	-	-	-	-	3	3	-	-	6	42
割合	-	-	-	-	100.0%	100.0%	-	-	100.0%	100.0%

- 平均利用者数が2,000人/日以上の旅客船ターミナルにおけるバリアフリー化について、令和7年度までに原則として全てについて、移動等円滑化を実施することとしている。
- 対象となる旅客船ターミナルは、関東において該当なし。

整備目標 2025年度末までに100%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	関東合計	全国合計
旅客船ターミナル数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15
(うちトイレ設置施設数)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13
段差の解消(施設数)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
割合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	93%
視覚障害者 誘導用ブロック(施設数)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
割合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	67%
案内設備	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
割合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	53%
障害者用トイレの設置 (施設数)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
割合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	85%

【鉄軌道車両】

- 鉄軌道車両は令和7年度までに総車両数のうち70%について、移動等円滑化を実施することとされている。
- 令和4年度末までに約80%実施された。

整備目標 2025年度末までに70%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	関東合計	全国合計
鉄軌道車両総数	80	16	55	1,428	1,336	22,450	941	31	26,337	52,150
基準適合車両数	49	9	19	1,140	1,092	17,871	907	27	21,114	29,699
割合	61.3%	56.3%	34.5%	79.8%	81.7%	79.6%	96.4%	87.1%	80.2%	56.9%

※各県別の考え方は、本社所在地で割り振っている。

【旅客船】

- 一般旅客定期航路事業及び旅客不定期航路事業の用に供す旅客船のうち令和7年度までに60%について移動等円滑化を実施することとされている。
- 令和4年度末までに約54%実施された。

整備目標 2025年度末までに60%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	関東合計	全国合計
旅客船総数	3	3	-	-	-	21	22	3	52	659
基準適合船舶数	2	1	-	-	-	15	9	1	28	370
割合	66.7%	33.3%	-	-	-	71.4%	40.9%	33.3%	53.8%	56.1%

※各県別の考え方は、航路の起点により整理。なお、起点が管轄する運輸局等でない他県等の場合は、本社所在地の管轄する運輸局等で整理。

【バス車両】

- バス車両は、令和7年度までに総車両数から適用除外認定車両を除いた車両数のうち80%について、ノンステップバスを導入して移動等円滑化を実施することとしている。
- 令和4年度末において約81%導入された。

整備目標 2025年度末までに80%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	関東合計	全国合計
基準適合車両数	758	411	335	1,774	1,748	7,006	4,057	225	16,314	44,282
ノンステップバス車両数	580	246	238	1,560	1,074	6,293	3,066	140	13,197	30,117
割合	76.5%	59.9%	71.0%	87.9%	61.4%	89.8%	75.6%	62.2%	80.9%	68.0%

※適用除外認定車両を除く

各県別の考え方は、バス事業者の営業所単位で運輸局に報告されたものの積み上げ。

【タクシー車両】

- 福祉タクシーは、令和7年度までに約90,000台導入することとしている。
- 令和4年度末において、関東では24,000台超の導入となっている。

整備目標 2025年度末までに約90,000台	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	関東合計	全国合計
福祉タクシー基準適合車両数	294	251	159	1,003	1,558	18,136	2,492	234	24,127	45,311

【都市公園(2ha以上)】

園路及び広場の目標値が**70%**で、令和4年度末時点で**約62%**整備済み。

駐車場の目標値が**60%**で、**約57%**整備済み。便所の目標値が**70%**で、**約63%**整備済み。

① 園路及び広場

整備目標 2025年度末までに70%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	長野	関東合計	全国合計
総数	256	248	228	443	439	508	478	61	187	2,848	9,517
基準適合数	119	148	103	323	245	354	341	29	116	1,778	6,091
割合	46.5%	59.7%	45.2%	72.9%	55.8%	69.7%	71.3%	47.5%	62.0%	62.4%	64.0%

② 駐車場

整備目標 2025年度末までに60%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	長野	関東合計	全国合計
総数	210	195	179	344	232	202	175	60	173	1,770	6,023
基準適合数	91	90	73	205	158	138	108	39	99	1,001	3,361
割合	43.3%	46.2%	40.8%	59.6%	68.1%	68.3%	61.7%	65.0%	57.2%	56.6%	55.8%

③ 便所

整備目標 2025年度末までに70%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	長野	関東合計	全国合計
総数	248	247	225	427	401	483	448	69	194	2,742	8,980
基準適合数	138	137	106	260	231	353	311	42	136	1,714	5,680
割合	55.6%	55.5%	47.1%	60.9%	57.6%	73.1%	69.4%	60.9%	70.1%	62.5%	63.3%

バリアフリー状況：特定路外駐車場

【特定路外駐車場】

- 目標値が**75%**で、令和4年度末時点で**約70%**整備済み。

整備目標 2025年度末までに75%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	長野	関東合計	全国合計
総数	84	97	29	187	199	75	224	2	89	986	3,289
基準適合数	55	49	24	151	137	70	151	2	52	691	2,373
割合	65.5%	50.5%	82.8%	80.7%	68.8%	93.3%	67.4%	100.0%	58.4%	70.1%	72.1%

※特定路外駐車場：駐車のために供する部分が500㎡以上、かつその利用に対して料金を徴収している路外駐車場のうち、道路付属物であるもの、公園施設であるもの、建築物であるもの、建築物に付随しているものを除いた駐車場。